

【ADSLモデム-MV フレッツプラス利用時の設定方法】

ここでは、接続設定1にプロバイダ接続、接続設定2にフレッツ・スクエア接続の設定をする方法をご紹介します。設定後は、インターネットとフレッツ・スクウェアを同時に利用することができます。

(設定は、ADSLモデム-MVに接続しているパソコンで行います。設定画面の立ち上げ方は、ADSLモデム-MV取扱説明書P.3 - 1をご参照ください。)

設定画面



ユーザー名及びパスワードを入力する。

初期状態では、ユーザー名・パスワード共に「user」となっています。

設定したパスワードはお忘れにならないよう、控えておいてください。

パスワード入力後、「OK」をクリックする。

設定画面では、お客様がご利用のISP(インターネットサービスプロバイダ)の設定をします。ISPからのご案内(ISPの設定情報等が記載されているもの)をご用意ください。

設定画面



「基本設定」をクリックする。

「動作モード」の「NATルータ」を選択する。

「接続ユーザー名」「接続パスワード」:

プロバイダより案内されたものを入力してください。

「ADSL側IPアドレス/ネットマスク」:

プロバイダから特に指定がない限りは「PPPにより取得」を選択してください。

「使用する電話機」「加入電話のキャッチホン契約」:

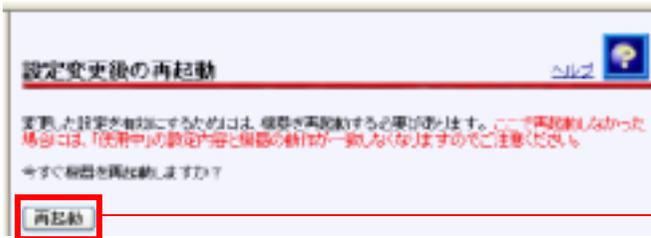
ご利用状況に合わせて選択してください。

「DNSサーバアドレス」:

プロバイダから指定されている場合、入力してください。

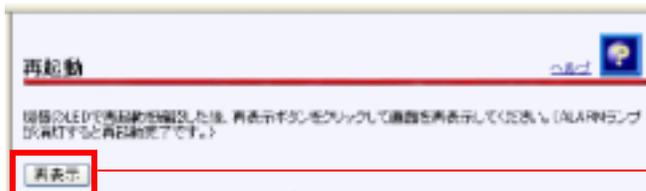
入力した後、「設定」をクリックする。

設定画面



「再起動」をクリックする。

設定画面



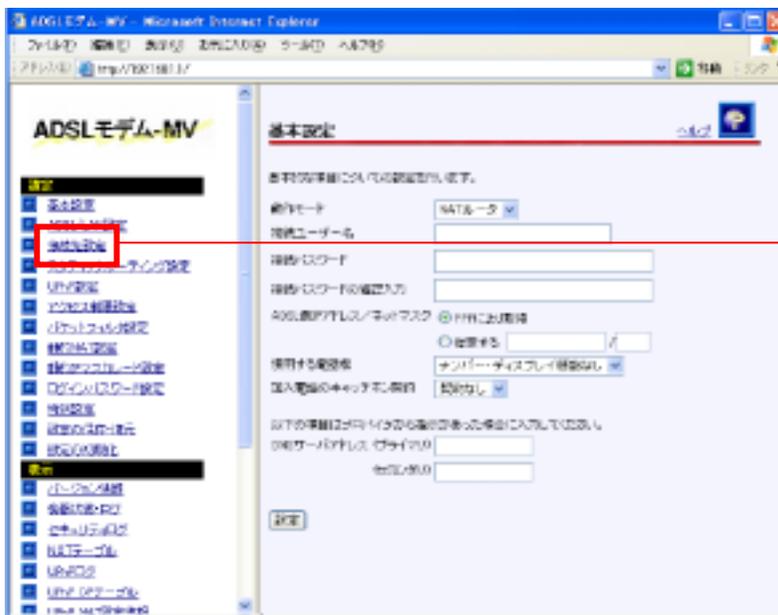
再起動が完了してから「再表示」をクリックする。

再度、ADSLモデム-MVの設定画面が表示されます。

ADSLモデム-MVは、「接続先設定」のNo.2(サブセッション1)にあらかじめ、フレッツ・スクウェアを利用するための設定がされています。

設定画面以降で、インターネットとフレッツ・スクウェアを同時にご利用するための設定をします。

設定画面



「接続先設定」をクリックする。

設定画面

No.	接続先名	PPP自動接続
1 (サブセッション1)	ISP1	常にする
2 (サブセッション2)	FletsSquare West	しない
3 (サブセッション3)		
4 (サブセッション4)		
5 (サブセッション5)		

「No.2」の項目をクリックする。

設定画面

No. 2 (サブセッション2)
接続先名 FletsSquare West

接続ユーザー名 []
接続パスワード []
接続パスワードの確認入力 []

PPP自動接続
 常にする
 必要時にする → 無通信監視タイマ [] 分
 しない

PPPoE 接続サービス名 []
PPPoE 接続サーバ名 []

IPアドレス設定方法
 PPP取得
 IPアドレス設定
NDSL/PPPoE IPアドレス/ネットマスク [] / []

「PPP自動接続」をご利用方法に合わせて「常にする」もしくは「必要時にする」のどちらかにチェックをする。

「常にする」を選択した場合は、フレッツ・スクウェアを利用するかどうかにかかわらず、常にフレッツ・スクウェアに接続された状態になります。

「必要時にする」を選択した場合は、フレッツ・スクウェアへアクセスした時点で、フレッツ・スクウェアへの接続が行われます。この場合、「無通信監視タイマ」を設定しておくことで、フレッツ・スクウェアにアクセスしていないときには、自動的に接続が切断されます。（「0」に設定した場合は、切断されません。）

設定画面

IPアドレス設定方法 PPP取得
 IPアドレス指定 AOSL用IPアドレス/ネットマスク /

DNSサーバIPアドレス (プライマリ)
(セカンダリ)

サブセッション接続ルール

以下のすべての条件に一致した場合のみこの接続先を使用します。
(ドメイン名と宛先IPアドレスを両方指定した場合は、どちらか一方とその他の条件が一致した場合にこの接続先を使用します。)

ドメイン名

宛先IPアドレス
またほ
またほ
またほ

送信元IPアドレス
またほ
またほ
またほ

プロトコル：宛先ポート番号 :
またほ :
またほ :
またほ :

画面右下の「設定」をクリックする。

これで設定は終了です。お客様のパソコンは、フレッツ・スクエアを利用しながら同時にインターネットもできる環境になりました。